

## 令和8年度災害支援ナース養成研修実施要項

<b>研修の目的</b>	<p>災害支援ナース養成研修は、災害支援看護業務<sup>(*)</sup>及び新興感染症支援看護業務<sup>(**)</sup>に関する知識及び技能を修得することを目的とする</p> <p>※1 災害支援看護業務とは、被災地の医療機関等に派遣されて実施する看護業務、救護所での診療及び避難所での巡回診療における看護業務、避難所の環境整備及び公衆衛生管理、被災者の心のケア等をいう。</p> <p>※2 新興感染症支援看護業務とは、新興感染症が集中的に発生した医療機関等や新興感染症の感染拡大地域に所在する医療機関等に派遣されて実施する看護業務等をいう。</p>
<b>研修の目標</b>	<p>1. 災害・感染症等に関する基礎知識・技術を習得する</p> <p>2. 派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技能を習得する</p> <p><b>【災害】</b></p> <p>1) 看護職として必要な災害医療と看護の基礎知識を習得する</p> <p>2) 災害時の看護職の役割と活動の実際を理解する</p> <p>3) 看護職として、被災地や被災者に対して有効に機能できる技能を習得する</p> <p>4) 災害時に看護職として他者と協働するための知識・技術を習得する</p> <p><b>【感染症】</b></p> <p>1) 新興・再興感染症に関する基礎的知識を習得する</p> <p>2) 新興・再興感染症患者に対応できる知識・技術を習得する</p> <p>3) 酸素療法、呼吸理学療法に関する基本知識を習得する</p> <p>4) 災害時の感染症対策に関する基本知識を習得する</p>
<b>対象者</b>	<p>以下の要件をすべて満たす者とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害及び新興感染症の発生時に他の医療機関等に派遣されて、災害支援看護業務及び新興感染症支援看護業務に従事することを旨とする者</li> <li>・厚生労働省への名簿の事前提出、都道府県行政への修了者リストの提供及び「災害・感染症医療業務従事者」への登録、およびEMIS（広域災害救急医療情報システム）への登録に同意する者</li> </ul> <p>※すべての看護職を対象とするが、勤務する医療機関において、医療法における「災害・感染症医療業務従事者」として配置される予定の者を優先的に受付ける。</p> <p>※2023年度以降に災害支援ナース養成研修を修了された方は、再度受講いただくことはできません。（次は更新研修の受講となります）</p>
<b>研修時間</b>	<p>○講義(オンデマンド)20時間：総論 120分/災害各論 540分/感染症各論 540分</p> <p>○演習(集合研修)2日間：講義 60分/災害 270分/感染症 270分</p>
<b>日 程</b>	<p>○講義(オンデマンド) 令和8年8月20日(木)～10月20日(火)</p> <p>○演習(集合研修)</p> <p><b>【A日程】</b> 1日目：令和8年10月27日(火)10:00～16:30 講義/災害 2日目：令和8年10月28日(水)10:00～15:30 感染症</p> <p><b>【B日程】</b> 1日目：令和8年10月29日(木)10:00～16:30 講義/災害 2日目：令和8年10月30日(金)10:00～15:30 感染症</p>
<b>場 所</b>	<p>○講義(オンデマンド)：受講者各自の環境において視聴</p> <p>○演習(集合研修)：ナースプラザ福岡</p>
<b>定 員</b>	80名×2回(同内容2回開催) ※定員を超えた場合は調整する。
<b>プログラム</b>	別紙参照

<b>受講料</b>	無料
<b>修了要件</b>	オンデマンド研修 20 時間の修了と集合研修(演習)10 時間を全て修了した者に対し、「研修修了証」を発行する。
<b>申込方法</b>	公益社団法人福岡県看護協会 研修 WEB サイト「manaable(マナブル)」により申込む。申込締切：令和 8 年 8 月 2 日（日） ※各医療機関の看護管理者、もしくは医療機関以外は部門長等を代表者とし、原則、施設単位で申込とする ※但し、所属施設がない場合のみ個人単位で申込可とする
<b>実施者</b>	公益社団法人福岡県看護協会(公益社団法人日本看護協会厚生労働省委託事業)

◆**申込みに当たっての注意点**◆

1. 厚生労働省や県へ提出する名簿(リスト)には、以下の受講者本人の情報が必要ですので、受講決定後に確認させていただきます。  
[名簿(リスト)に記載する受講者情報]  
メールアドレス、携帯番号、看護師等の籍番号又は登録番号、資格・認定
2. 災害支援ナースとして派遣されるためには、福岡県と派遣協定を締結している医療機関に所属していることが条件になります。詳しくは福岡県庁ホームページをご参照ください。  
URL <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/saigai-nurse.html>
3. オンデマンドと集合研修は、今年度中に受講してください。

# 令和8年度災害支援ナース養成研修プログラム

【講義(オンデマンド)】 2026年度制作 ※収録時点の講師の所属・職位を記載しています

章	単元/主な内容	講師(所属等) ※敬称略	視聴時間
1	【総論】 災害・感染症に係る派遣の対応	松本 珠実 (日本看護協会 常任理事)	120分
2	【各論(災害)】 災害医療の基礎知識 ・災害とは ・わが国の災害医療体制	小井土 雄一 (国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 DMAT事務局)	180分
3	災害時に求められる看護支援活動 ・災害看護とは ・災害時保健医療福祉活動における看護 ・災害の場に応じた看護支援活動 ・災害時要配慮者の特徴と看護	石井 美恵子 (国際医療福祉大学大学院 教授)	150分
4	災害時の心理的变化とこころのケア ・被災者に生じやすい心理的問題 ・被災者に接する際の基本的留意点 ・わが国の災害精神医療体制 (DPAT 含む) ・支援者の惨事ストレスとケア (事例含む)	河嶌 譲 (日本精神科病院協会 DPAT 事務局顧問)	110分
5	災害時の看護職の活動事例 ・派遣された看護職の活動事例 ・活動場所で直面する様々な状況	岡崎 敦子 (東京医療センター 災害看護専門看護師)	60分
6	広域災害・救急医療情報システム (ESIM) について ・ESIM とは ・外部連携システム ・操作方法 (活動時/登録時)	厚生労働省	40分
ー	災害 確認テスト	10問	ー
7	【各論(感染症)】 新興・再興感染症の基礎知識 ・新興・再興感染症/パンデミック ・新興・再興感染症等の感染拡大時における医療提供体制の確保	大曲 貴夫 (国立国際医療研究センター国際感染症センター長・感染症内科医長)	60分
8	新興・再興感染症の基礎知識 1) 感染拡大・重症化を防ぐ技術の提供に必要な知識 ・標準予防策 (手指衛生・PPE (個人防護具) の種類や着脱等) ・経路別予防策 (隔離、ゾーニング) ・環境整備・廃棄物・寝具・食器、汚染機材の取り扱い 2) 院内感染発生時の初期対応・クラスター発生予防の対策	美島 路恵 (東京慈恵会医科大学附属病院・感染対策部 感染管理認定看護師)	60分

章	単元/主な内容	講師(所属等) ※敬称略	視聴時間
9	災害支援ナースが知っておきたい感染症	具 芳明 (東京科学大学大学院医歯学総合研修科 統合臨床感染症学分野 教授)	60分
10	呼吸器感染症患者の看護(軽～中等症) 1)重症化予防のための患者評価と対応① ・緊急性の判断と急変対応 ・重症化予防 ・異常の早期発見 ・患者家族への精神的ケア ・医療機関と在宅・宿泊療養での対応の特徴	桑村 直樹 (手稲溪仁会病院副看護部長/クリティカルケア特定認定看護師)	60分
	2)重症化予防のための患者評価と対応(軽～中等症)② ・酸素療法 ・呼吸理学療法 ・体力の消耗を最小限にするための患者への生活指導	有田 孝 (小倉記念病院集中ケア認定看護師)	60分
	3)患者家族への精神的なケア ・隔離による不安、意思決定支援、看取り等	立野 淳子 (産業医科大学産業保健学部看護学科教授/急性・重症患者看護専門看護師)	60分
11	災害時の感染症対策 1)避難所で問題となる感染症	森下 幸子 (久米田看護専門学校副学校長/感染管理特定認定看護師)	60分
	2)避難所等における感染拡大防止の実際① ・トイレの清掃方法 ・環境整備 ・食中毒防止のための食品管理 ・嘔吐物、下痢の処理	佐藤 真裕美 (自衛隊札幌病院医療安全評価官付院内感染対策幹部/感染管理特定認定看護師)	60分
	3)避難所における感染症発生時の対策②-事例を通して- ・経路別予防対策(隔離、トイレや手洗い場等の検討)	柴崎 敦 (相模原中央病院地域医療連携室室長/感染管理認定看護師)	60分
	感染症 確認テスト	10問	—

## 【演習(集合研修)】

### ● 1 日目

	単元/主な内容	講師(所属等) ※敬称略	演習 時間
講義	福岡県における災害・感染症に係る派遣時の看護支援活動 ・福岡県の災害・感染症に係る派遣・医療提供体制の状況や対策（派遣の仕組み、登録含む） ・福岡県看護協会における災害・感染症に係る派遣時の看護支援活動	【講師】 福岡県保健医療介護部 医療指導課 災害医療係 中村 みづほ	60分
	オリエンテーション	福岡県看護協会	10分
ワーク	【演習(災害)】災害時の看護職の活動の実際 1) 派遣決定から出発までの準備 【演習1】派遣決定から出発までの準備 ・情報収集の内容と手段 ・派遣要請時の職場や家庭の調整 ・派遣に係る確認事項と準備 ・携行品	【演習指導者】 川崎病院 吉開 香織  福岡青洲会病院 藤山 貴之	50分
	2) 災害医療対応の原則 【演習2】災害医療対応の原則 ・支援者としての心構え ・災害医療対応の原則 ・安全管理 ・活動場所到着時に行うこと ・活動場所による活動の特徴 a) 医療機関での活動の特徴 b) 避難所での活動の特徴	飯塚病院 小畑 亜紀子  福岡県立精神医療センター太宰府病院 笹隈 友美  小倉記念病院 江草 真紀	60分
	3) 方針に沿った活動 【演習3】発災後3日目に避難所に派遣された場合 ・活動方針の考え方 ・受診等が必要な場合の対応		50分
	【演習4】発災後1週間目に避難所に派遣された場合 ・他職種、他機関との連携 ・新たな活動を依頼された場合の対応		50分
	【演習5】発災後1か月目に避難所に派遣された場合 ・活動終了に向けて行うこと ・報告と記録 ・帰還後に行うこと		50分
	まとめ		10分

●2日目

	単元/主な内容	講師(所属等) ※敬称略	演習 時間
	オリエンテーション		
実技 ワーク	<b>【演習(感染症)】</b> 感染拡大時の感染症対策 1) 感染拡大・重症化の予防 ゾーニングの考え方や留意点を学ぶ ・事例をもとに、どのような場面でゾーニングが必要か、拡大を防止できるゾーニングかについて考える	<b>【演習指導者】</b> 久留米大学医療センター 感染症看護専門看護師 感染管理認定看護師 江崎 祐子  飯塚病院 感染管理認定看護師 山下 智雅	50分
	2) ケア実施における感染対策 必要な个人防护具の選択を学ぶ ケア中の感染リスクを学ぶ ・事例をもとに、どのような場面でどのような个人防护具が必要であるかについて考える	田主丸中央病院 感染管理認定看護師 右田 早苗	40分
	3) 派遣先スタッフとの共同による医療提供 派遣時の心構えや派遣先での適切な行動を学ぶ ・事例をもとに、派遣先のスタッフ、関係者と連携し、医療提供する上で、必要なコミュニケーションについて考える	社会保険田川病院 感染管理認定看護師 花元 由絵	40分
実技 ワーク	災害時の感染症対策 1) 多職種との連携 避難所で活動している多種多様な人々との連携を学ぶ ・事例をもとに、DMATや保健師、ケアマネジャー等の医療職や、医療職以外の人々との連携について考える	浜の町病院 感染管理認定看護師 松田 幸  那珂川病院 感染管理認定看護師 日巻 京子	30分
	2) 感染拡大の予防 避難所での感染拡大予防を学ぶ① ・トイレの清掃方法を体験し、医療職以外の人への指導について考える ・嘔吐物、下痢の処理を体験し、医療職以外の人への指導について考える		55分
	避難所での感染拡大予防を学ぶ② ・インフルエンザ、発熱者等、体調不良者がいる場合の避難所のレイアウトについて考える		45分
	まとめ		10分

※研修終了後、研修修了証をお渡しいたします。

# 令和8年度 災害支援ナース 養成研修

## 目的

災害支援看護業務及び新興感染症支援看護業務に関する知識及び技能を修得すること

## 対象

以下の条件をすべて満たす者とする。

- ・災害及び新興感染症の発生時に他の医療機関等に派遣されて、災害支援看護業務及び新興感染症支援看護業務に従事することを旨とする者
- ・厚生労働省への名簿の事前提出、都道府県行政への修了者リストの提供及び「災害・感染症医療業務従事者」への登録、およびEMIS（広域災害救急医療情報システム）への登録に同意する者

※すべての看護職を対象とするが、勤務する医療機関において、改正医療法における「災害・感染症医療業務従事者」として配置される予定のものを優先的に受付ける。

※2023年度以降に災害支援ナース養成研修を修了された方は、再度受講いただくことはできません。（次は更新研修の受講となります）

## 日程

※同内容で2回実施します。

### ○オンデマンド研修（20時間）

令和8年8月20日（木）～10月20日（火）

### ○演習（集合研修）※日程の希望不可。看護協会で振り分けます。

A日程：令和8年10月27日（火）・28日（水）

B日程：令和8年10月29日（木）・30日（金）



お申込みは  
こちら

## 申込方法

福岡県看護協会webサイトmanaableから申込み  
研修要項・プログラムをご確認の上、**所属施設の  
管理者**からお申込みください。



※所属施設がない方は個人でのお申込みが可能ですが、県との派遣協定締結医療機関に所属していない災害支援ナースは派遣対象になりません。

## 申込締切

令和8年8月2日（日）

## お問合せ先

公益社団法人福岡県看護協会 事業部事業課

☎ 092-402-1517

✉ jigyo-main@fukuoka-kango.or.jp

日本看護協会

災害支援ナース

特設サイト



日本看護協会は、大規模自然災害の発生時や新興感染症発生・まん延時に迅速に看護支援活動を行えるよう、都道府県看護協会と共に災害支援ナースの養成や派遣体制の整備に取り組んでいます。このたび、本会HPに「災害支援ナース特設サイト（以下、本サイト）」を開設しました。

本サイトでは、必要な情報にアクセスしやすいよう対象別（**災害支援ナースを目指す皆様**／**災害支援ナースの皆様**／**看護管理者の皆様**）に情報を掲載しています。また、実際に被災地で活動した災害支援ナースによる座談会や、状況に合わせた派遣準備のヒントとなるリュックの中身紹介、看護管理者の体験談などの“生”の声もご覧いただけます。

本サイトを通じて、災害支援ナースを広く知っていただけるよう、今後も研修や登録に関する情報などを随時更新します。ぜひ、ご活用ください。

公益社団法人日本看護協会 協会ニュース 2026年4月号